

札幌市交通局様

札幌市営地下鉄東豊線 旅客案内表示システム

### 2段画面により利便性を高めた

### 札幌市営地下鉄東豊線の旅客案内表示システム



札幌市営地下鉄東豊線 大通駅に設置された新型の旅客案内表示器

#### ご導入の背景

札幌市交通局様が管理する札幌市営地下鉄東豊線は、栄町駅 - 豊水すすきの駅間が 1988 年、豊水すすきの駅 - 福住駅間が 94 年に開業しました。旅客案内表示器は当時から更新していないため、古いものでは 26 年経過し、早急の更新が必要となっていました。

そこで、2014 年から 2015 年度にかけての 2 年間で、東豊線全 14 駅のホーム階とコンコース階に設置している旅客案内表示器、計 94 台の更新を実施し、新たな旅客案内表示システムを導入されました。

これまでの旅客案内表示器は、1 段の LED 型で電車の接近情報を知らせていましたが、新しい表示器では画面を 2 段にし、到着予定時刻も表示するなど、利便性の向上を図っています。またコンコース階などでの駆け込み乗車抑制も目指しています。



札幌市交通局様



ホーム階に設置された旅客案内表示器



コンコース階に設置された旅客案内表示器

## 概要

札幌市営地下鉄東豊線の旅客案内表示システムは、指令所（大谷地）に設置された案内表示中央装置、および各駅のホーム階やコンコース階に設置された旅客案内表示器によって構成されています。

案内表示中央装置は、列車の運行に伴う接近・到着・出発などの案内表示情報を運行管理システムおよび旅客案内 PC からの指示により自動的に作成し、各駅の旅客案内表示器に出力しています。案内表示中央装置から出力される案内表示情報は、ネットワーク化された総合伝送路を介して各駅に配信されています。



指令所に設置された案内表示中央装置



各駅に設置された表示制御装置



各駅に設置された放送操作盤

## 主な特徴

各駅のホーム階に配置された旅客案内表示器は、カラー 8 色、LED2 段、1 段あたり 12 文字が表示可能となり、電車の接近情報に加え到着予定時刻が常に表示されるようになりました。表示言語は、日本語と英語に対応。外字やイラストに対応したことから、2 つ前の駅到着後の接近情報もイラスト表示できるようになりました。

また、コンコース階に配置された案内表示器も 2 段表示が可能となり、2 つずつ列車発車時刻表示に加え、列車発車時刻表示と遅延情報の同時表示も可能になりました。

これらの旅客案内表示器は、運行管理システムからの情報に基づき、到着予告・接近案内、到着表示、先発後発、終了案内の表示や発時刻、遅れの表示などを行います。

事故などによるダイヤの乱れが発生した際に、運行情報配信システムの Web 画面で入力された事故案内表示情報を受信して表示します。また旅客案内 PC で入力された業務案内表示情報を受信して表示します。

また、駅務室に設置された放送操作盤のボタン操作により、運転終了などの表示を行います（簡易モード表示）。

案内表示中央装置から送信される案内表示情報は、ネットワーク接続となったため、従来の 1 対 1 の接続に比べて強固な回線になりました。



2段表示可能になったため、到着予定時刻に加え接近情報の同時表示が可能になった



表示言語は、日本語と英語に対応



接近情報のイラスト表示が可能



大通駅やさっぽろ駅には、運行情報配信モニターも設置



運行情報配信モニターには運行情報配信システムからの情報が表示される

## 主な納入機器

- ・案内表示中央装置
- ・旅客案内表示器
- ・子時計装置
- ・表示制御架
- ・運行情報配信モニター

お問い合わせは

パナソニック  
システムお客様ご相談センター

0120-878-410  
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付：9時～17時30分  
(土・日・祝祭日は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

パナソニックシステムネットワークス株式会社 システムソリューションズジャパンカンパニー 〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル

- 製品の色は印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。●製品の定格およびデザインは予告なく変更する場合があります。
- 本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費、工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
- 実際の製品には、ご使用上の注意を表示しているものがあります。

SSJ-JJ4D601-4

発行：2016.7